

全てのステークホルダーから信頼と共感を得る企業であり続けるために

朝日工業社は、企業理念や企業行動憲章に基づいた事業活動こそが、企業としての社会的責任を果たすことにつながるものと考えています。これからも全てのステークホルダーの皆さまから「信頼と共感を得る企業」であり続けるために、誠実で健全な企業経営に努め、人や社会の期待に高度な技術で応えていきます。



国連が掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」に対し、朝日工業社は、事業活動を通じて現在取り組んでいることの整理と、さらなる貢献のための検討を進めています。

CSR活動テーマと主な取組み内容

CSR活動テーマ	取組み事項	主な取組み内容	掲載頁	ISO26000中核主題(参考)							
				組織統治	人権	労働慣行	環境	公正な事業慣行	消費者課題	コミュニティへの参画及び発展	
GOVERNANCE	コーポレートガバナンスの強化	コーポレートガバナンス体制の整備	P23,24	●							
		コーポレートガバナンス・コードへの対応		●							
		内部統制の強化		●							
		リスクマネジメントの充実		●							
	コンプライアンスの徹底	コンプライアンスへの取組み強化	P25,26	●	●			●			
		コンプライアンス教育の実施		●			●				
SOCIAL	お客さま満足度の向上	ファシリティマネジメントへの対応	P27~30						●		
		最新技術の提案							●		
		品質の確保と向上								●	
	株主・投資家との対話	労働安全衛生の徹底	P31		●					●	
		適切な利益還元							●		
		株主の状況の報告								●	
ビジネスパートナーとの共存共栄	適時適切な情報の開示	P32							●		
	品質および安全レベルの向上								●		
地域社会への貢献	取引先との関係強化	P33,34							●		
	地域社会との共生								●	●	
ENVIRONMENT	人材基盤の強化	社会貢献活動の推進	P35~37							●	
		人材の育成			●						
		労働災害防止と健康の保持・増進			●	●					
		ワークライフバランスの推進			●	●					
地球環境の保護	ISO14001(2015)への対応	ダイバーシティへの対応	P38~41							●	
		省エネルギーの推進								●	
		環境負荷の低減と環境汚染の防止									●